

令和元年 6 月 27 日（木）

件 名 衆議院安全保障委員会の岩国市訪問について
概 要 このことについて、下記のとおり訪問され、愛宕スポーツコンプレックスを視察し、市長等と意見交換を行いましたのでお知らせします。

記

1 日 時：令和元年 6 月 27 日（木）

2 訪問者：衆議院安全保障委員会

委員長	岸	信 夫 君（自 民）
理 事	大 岡	敏 孝 君（自 民）
理 事	武 田	良 太 君（自 民）
理 事	中 谷	真 一 君（自 民）
理 事	山 本	ともひろ君（自 民）
理 事	本 多	平 直 君（立 憲）
理 事	渡 辺	周 君（国 民）
理 事	濱 地	雅 一 君（公 明）
委 員	赤 嶺	政 賢 君（共 産）
委 員	重 徳	和 彦 君（社 保）

3 応対者： 岩 国 市 長 福田 良彦（ふくだ よしひこ）
岩国市議会議長 藤本 泰也（ふじもと やすなり）

4 視察先 絆スタジアム、陸上競技場、カルチャーセンター

5 意見交換（カルチャーセンターで実施）

（市長の説明概要）

○これまでの経緯と市の取り組みについて

滑走路沖合移設、厚木基地からの空母艦載機の移駐、2 度のオスプレイ陸揚げ、
普天間基地からの K C - 1 3 0 空中給油機の移駐、F - 3 5 B の岩国飛行場への
配備など

○空母艦載機の移駐後の影響等について

空母出港前の 4 月、5 月に騒音が増大し、苦情が増えている状況

（次頁に続く）

移駐後1年が経過しての騒音検証と6月6日に行った騒音軽減措置の要望、再編交付金の延長、住宅防音工事の事業所・店舗等への拡充

○基地との共存や日米交流について

愛宕山の運動施設等を活用しながらスポーツや文化、災害時の協定などを具体的に進めていること、アメリカ・ソフトボールチームの合宿や交流

米軍とは司令官とのホットラインを通じて意思疎通をしっかりと行っていること
セーフティドライビングスクール（米軍交通安全講習）の実施など

○岩国錦帯橋空港について

開港後、現在まで好調な搭乗率を維持していること、ハワイチャータフライトの実施など

○自治体首長としての取り組み

国の安全保障政策を尊重しながらも、基地のあるまちの首長として言うべきことは言うというスタンス

参議院外交防衛委員会やケネディ、ハガティ駐日大使の岩国視察など

6 意見交換後のぶら下がり取材の概要

（岸委員長）

意見交換会の中では、空母艦載機の移駐など現在に至る経緯や米軍基地のあり方などについて、詳しく説明があった。

委員の中からは、どういう形でスムーズに受け入れられて来たのかとの質問があり、きちんと、丁寧に、ひとつ、ひとつ、段階を踏んで説明を重ねてきたこと、それから、今、米軍との間において意思疎通をしっかりとっていることの説明があった。

（市長）

今回の意見交換会では、まちづくりの取り組みや艦載機移駐後の影響、国に対して話をしている現状について、話をさせていただいた。まちづくりでは、「基地との共存」を委員の皆さんに紹介し、スポーツや文化、災害時の協定など、様々な分野で進めていることを説明した。また、一方で、空母艦載機移駐から1年が経ち、4月・5月と騒音や苦情が増加していることやまたそれに対して具体的な軽減措置を要望していることから、委員の皆様にもその後押しをして欲しいという話もした。さらに、再編交付金等も令和3年に終了するので、その後の延長についてや住宅防音工事の拡充についてもお願いをした。

岩国市総合政策部基地政策課	TEL0827-29-5024	FAX0827-21-3572
岩国市議会事務局庶務課	TEL0827-29-5190	FAX0827-21-1001